

「令和8年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業」実施地域募集要項

1. 事業名

令和8年度 若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業実施事業

2. 事業趣旨

我が国の理工系分野における女性研究者・技術者の割合は、増加傾向にあるものの依然として低い水準となっており、今後、本格的な人口減少社会を迎える中で、イノベーションの創出によって社会の課題を解決するためにも、女性研究者等の活躍を推進することは急務です。

しかしながら、理工系分野において次代を担う女子学生比率は依然低い状況にあり、女子生徒等の理工系分野への進路選択を促進するため、女性は理工系に向いていないとするアンコンシャス・バイアスを払拭することが重要です。また、人口5万人未満の市区町村においては、理工系分野の進路に興味を持つ契機となる理系的体験（企業等の実施するイベントや科学館訪問の機会）が相対的に少なく、女子生徒等の理工系進路選択の促進が特に課題となっています。

本事業ではそうした人口5万人未満の市区町村を重点的に対策すべき地域と定め、若手理工系人材による出前授業を実施することで女子生徒の理系的体験の機会の創出と、地域におけるロールモデルの掘り起こしを目的としています。

なお、事業の実施にあたり、業務委託を予定しております。御応募いただいた情報は業務委託事業者（運営事務局）と共有することを予め御了承ください。

3. 募集内容・開催時期

本募集は、内閣府が若手理工系人材（ロールモデル）による出前授業実施事業の開催地域（地方公共団体）を募集するものです。

原則、開催地域に決定した地方公共団体の費用負担はございません。

開催地域となった地方公共団体におかれましては、内閣府及び運営事務局と協力し、積極的に実施に向けた準備（近隣会場の確認や、ロールモデル候補者の探索）・広報等をお願いいたします。

開催時期は令和8年9月～令和9年1月を予定しております。

4. 募集数

5地域を予定しています。（内閣府において採択先を決定します）

5. 応募者の要件

1) 人口5万人未満の市区町村が募集対象です。

2) 特定の学校の生徒のみを対象とするのではなく、管内すべての学校、保護者・教員・近隣住民の方、近隣の市区町村等にも声をかけるなど、幅広く参加者の募集・確保に努めていただきますようお願いいたします。

6. 開催地域の選定（応募・審査方法）

御応募にあたっては、エントリーシート（別添2）に必要事項を御記入の上、「9. 提出方法」に指定する方法にて、ご提出ください。審査は、エントリーシートの書面審査によって行いますが、審査の過程で追加の資料を求める場合、電話やメールによる追加の情報提供や情報確認を行う場合があります。なお、開催地域の選定にあたっては、特定の地区に偏りが出ないように調整を行う場合があります。

7. 出前授業の内容

- ・ 1地域2～3時間程度（複数日に亘らない）のプログラムとします。
 - ・ ロールモデル人材については、女子生徒等が理工系の進路選択をより自分事として捉えられるよう、理工系分野への従事期間が10年以内であることを目安とした、若手の女性人材を選定し、1地域につき3名程度を派遣する予定です。
 - ・ ロールモデル人材の所属組織や専門分野に応じた実験等の体験を重視したプログラムとし、参加者に理工系進路選択に興味を持つ契機を与える内容とします。
- ※ 本事業の目的に鑑み、女子生徒（小・中・高）を主要な参加対象者としていますが、男子生徒や教員、保護者等にも参加いただくよう広報についての御協力をお願いします。

8. 提出期限

令和8年3月31日（火）

9. 提出方法

エントリーシート（別添2）を、電子メールにて提出

【提出先メールアドレス】

g.riko-challe@cao.go.jp